

# こども教育会議 会議録

日時	場所	出席
平成30年6月22日(金) 13:30~14:40	武雄市役所 4階会議室	
1. 協議件名		第16回こども教育会議 (生涯スポーツについて)

## 議事録

内容	<p><b>1 開会</b> (進行: 松尾企画政策課長)</p> <p><b>2 議事</b> (議事進行: 小松市長)</p> <p>(1) 生涯スポーツについて</p> <p>①話題提供</p> <p>⇒冒頭に、生涯学習課から、生涯スポーツについて以下の事項を説明し、その後出席者で意見交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの必要性</li> <li>・スポーツ実施率</li> <li>・スポーツを実施する理由</li> <li>・スポーツを実施する機会の向上には</li> <li>・生涯スポーツ推進に向けた取り組み</li> </ul> <p>②意見交換</p> <p>&lt;出席者の意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こどもクラブ」は、地域で気軽に体を動かすきっかけとしても、その存在は非常に大きい。生涯スポーツの大きな担い手として、学校側、地域側とともに盛り上げていくような活動を行うことが、こどもたちにとって重要である。ただし、活動のマンネリ化、入会者の減少、役員の担い手不足などの問題も抱えている。</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ「さわやかクラブ武雄」の活用を提案したい。「さわやかクラブ武雄」では一昨年から児童クラブに声をかけ、児童と大人と一緒にパークゴルフを行ったところ、大変にぎわった。スポーツを通して、年代を越えた交流ができています。</li> <li>・スポーツ推進員を活用した取り組みはどうか。スポーツ推進員は地域から推薦された方々であり、地域行事などでニュースポーツを披露するなどして、こつこつとスポーツのすそ野を広げていく取り組みが必要である。</li> <li>・キッズウィークを活用したウォーキングなど、家族で身体を動かす、運動・スポーツに親しむ環境をつくるのが大事である。</li> <li>・平昌オリンピックで北見市が盛り上がったが、北見市には市民がカーリングを通して交流し、次の世代に継承していく土壌があった。施設等の課題等はあるが、武雄ならではのスポーツを創出したらどうか。</li> <li>・健康で長生きするための条件として「人とのつながり」と「運動」の二つが必要。この二つの条件を満たす取り組みにサークル活動がある。現状のサークル活動の課題として、新規入会者が少ないこと、参加者が高齢化していることがある。これらの課題を解決するには、取り組み等を紹介・共有する効果的</li> </ul>
----	--

な情報発信が必要である。

- ・幼少期の競技スポーツが過熱している一方、子どもたちがそのスポーツを生涯続けていくには指導者の資質の問題がでてくる。認定を取得したしっかりとした指導者が携わらないといけない。
- ・「“e スポーツ (※)” と組む」のはどうか。“e スポーツ”は、老若男女問わず、ハンデの有無にかかわらず参加できる。日本は“e スポーツ”後進国とされているが、今後アジアオリンピックの種目にも追加されていく。ICT 利活用教育を推進している武雄市ならではないか。
- ・保護者がスポーツする機会を増やすことが大切である。
- ・スポーツを通じていろんな人と交流できるのが、スポーツの楽しさである。“スポーツ”と言われると取り組みにくいと感じる年代もいる。まずは年代に応じた、やる気を育てるような取り組みが必要ではないか。
- ・スポーツ推進員には、ユニバーサルスポーツやニュースポーツなど、一生懸命取り組みをやっていただいている。部活動や社会体育の指導者に大きなウェイトがかかっており、難しい課題もある。
- ・山内中学校は伊万里特別支援学校と連携をし、交流を深めている。子どもの頃から、スポーツを通して、障がい者との交流の機会を増やしていくのはいいことである。

#### <市長の発言>

- ・「地域」、「家族」、「学校」がスポーツをめぐるキーワードになると思う。
- ・「今あるものを活かす」ことが大事である。新しい取り組みももちろん大事だが、あわせて、「こどもクラブ」、「さわやかクラブ武雄」、「スポーツ推進員」など今あるものをいかに活かし、つなげ、そして組んでいくかというところが大事である。
- ・既存の施策についても、“スポーツ”や“健康”という視点で捉え直し、首長部局と教育委員会との情報の共有、連携をしていくことが必要である。
- ・ロンドンオリンピックで、ロンドン市は成果指標を「オリンピックをてこにして、どれだけスポーツの人口が増えたか」「人々が気軽にスポーツをやるようになったか」というところに置いていた。この考え方は、武雄市でもぜひ参考にしたい。

### 3 閉会（進行：松尾企画政策課長）

#### <注釈>

※e スポーツ…「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。 【出典】一般社団法人日本 e スポーツ連合ホームページ